

＜ もくじ ＞	
1. 本年度連続講座第5回の概要と受付のお知らせ	1～2
2. 2017年大会テーマに向けた読書会「分断社会を超えて」のご案内	2
3. 平成28年度 社会福祉法人黎明会助成事業報告会 ～ICTを活用した高齢者の社会生活支援～	3
4. 研究会からのお知らせ	3～4
5. 各研究会の概要報告	4～5
6. 「大磯コミュニティ・カレッジ」講演会のご案内	5

## 1. 本年度連続講座第5回の概要と受付のお知らせ

本年度連続講座第5回の開催概要をお知らせいたします。お申し込み受付中です。銀座での開催は今年度で最後となります。シリーズもあと2回となりました。ぜひ、銀座の講座にお出かけください。

◆第5回講座は、2017年1月14日（土）開催です。◆

講演テーマ：「ICTへのチャレンジ」

講師：森 やす子（株）情報環境デザイン研究所、当学会理事）

### （講演要旨）

中年期からインターネットを利用していた団塊の世代が高齢期となったことで、60歳代以上のインターネット利用率は上昇しています。しかし、使い慣れたパソコンからのインターネット利用が多く、スマートフォンやタブレット端末の利用率は低いまです。

格安スマホや格安SIMも多く販売されており、モバイル端末を試してみるいい機会となっています。今回は、日常生活に便利なサイトやモバイルならではのサービスをご紹介しますことに加え、インターネット上で注意しなければならないことなどもお話ししたいと思います。

※その他各回については既にお送りしましたチラシかホームページをご参照ください。

※各回とも、場所など開催要領は下記要領で共通となっております。

1) 場所：東京銀座・資生堂 9Fホール

2) 開催要領：各回とも14時～16時の開催（開場は13時30分）。募集人数は最大45名。

各回の参加費は、会員2500円、非会員3000円。

※お申し込みは、①氏名、②参加の講座、③連絡先を明記し、eメール、FAXで事務局まで。

※各回参加費は、当日、会場にてお支払いください。

※今後とも各回ごとにJAAS Newsなどで随時お知らせいたしますが、ご家族やご友人などにもお声掛けをお願いいたします。多数の方のご参加をお待ちしております。（事務局担当 鈴木）

### ◇連続講座第4回参加者の感想（アンケート回答より抜粋）

第4回講座「生涯学習のすすめ」講師：中村昌子、中村隆俊

- ・感想1 ダブル中村さんはお話がとても上手で、楽しく勉強させて頂きました（60代女性）
- ・感想2 学んだことを還元する。循環する必要性を強く感じました（50代女性）
- ・感想3 実践的な話でとても身近でした。且つ学術的なフォローもあり素晴らしかったです

- (60代女性)
- ・感想4 来年度から立教セカンドステージ大学への入学を希望している者です。大学HPの情報から授業内容、期毎の活動や修了後の社会貢献活動等にとっても有意義な第二の人生のスタートであると思っておりますので、実際に在学された方のお話をお聞きできましたのは嬉しく存じました。今後は超高齢社会の中で独自の取り組みで成功している地域の事例（特に多世代交流成功事例）、シニアの雇用環境、職場でのシニアの実態についてご報告頂けるような内容を期待しております。(60代女性・HPを見て参加)
  - ・感想5 定年迄あと1年半弱のサラリーマンで、関心があり参加させて頂きました。冒頭、中村さんから“知らないことを学ぶこと、謙虚になれる自分が好き”のフレーズが印象的でした(50代男性)

## 2. 2017年大会テーマに向けた読書会「分断社会を超えて」のご案内

シニア社会学会では、2016年6月5日の大会で、3年をかけて「持続可能な超高齢社会」というテーマでじっくり考えてみようという提案をさせていただき、その第1回目を、「現代日本の格差と貧困」というテーマで、慶應義塾大学の駒村康平先生に基調講演をお願いし、シンポジウムを行いました。そこでは、現代日本の、目に見えにくい「格差と貧困」の現状を目を凝らして見据えることに重きを置きました。そこから、雇用の格差、世代間格差、ジェンダーの格差、地域間格差などさまざまな格差と貧困の現状が浮かび上がりました。

そして第2年目の2017年度の大会では、これを引き継ぎつつもより視野を広げて、さまざまな領域に進行している「分断」の社会的メカニズムに注目するとともに、それを乗り越えて「持続可能な超高齢社会」を目指すビジョンを模索するために、「分断社会を超えて」というタイトルの下で、大会を開催することを考えております。基調講演は、そのような視点から斬新なアイデアを発信されている井手英策先生（慶應義塾大学教授、財政社会学）をお願いし、ご快諾を得ております。

しかし、その議論を拝聴しシニア社会学会としての議論を盛り上げるために、われわれ自身も準備が必要です。そこで、企画委員会では、昨年9月から11月にかけて袖井先生を囲んで行った「戦後70年座談会」のような形式で、小規模ながら「読書会」を開催したいということになりました。取り上げるのは、井手英策著『経済の時代の終焉』（岩波書店、2015）です。井手先生は2016年に「分断社会」をタイトルに含む著書を数冊出版されておりますが、『経済の時代の終焉』は、その基本的な考え方を詳細に論じた著作です。この大著を4回に分けて、担当を決めて内容を紹介していただき、そのあと自由に意見交換をしていけるような会を考えております。

第1回	2017年1月23日(月)	14:00~16:00	序章・第1章	担当	坂林哲雄
第2回	2017年2月20日(月)	14:00~16:00	第2章	担当	安田和紘
第3回	2017年3月14日(火)	14:00~16:00	第3章	担当	中村昌子
第4回	2017年4月未定	14:00~16:00	第4章・終章	担当	未定

場 所：シニア社会学会事務局

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-5 パールビル4階

電話&FAX：(03) 5778-4728 e-mail：jaas@circus.ocn.ne.jp

つきましては、ご参加いただける方を募集しております。参加ご希望の方は、メールまたは電話・FAXにて奮ってご応募下さい。読書会を通して、また、読書会には参加できない場合でも、一人ひとりが自分なりに「持続可能な超高齢社会」についてのイメージをもって来年の大会に臨んでいただけることを期待しております。(大会企画委員会)

### 3. 平成28年度 社会福祉法人黎明会助成事業報告会 ～ICTを活用した高齢者の社会生活支援～

今年度、シニア社会学会は、黎明会の事業助成を受け、江戸川区でICTを活用した高齢者の生活支援に関する調査事業を実施しました。

報告会では、事業内容の報告の他、江戸川区の高齢者コミュニケーション支援サポーターの方々や地域包括支援センターのセンター長をお迎えして地域での実施の様子についてお話いただきます。

- 1) 日 時：2017年1月25日(水) 14:00～16:00
- 2) 会 場：東葛西コミュニティ会館2階(江戸川区東葛西8丁目22番1号)  
東京メトロ「葛西駅」から〔葛西21 東葛西九丁目経由 コーシャハイム南葛西行〕「東葛西八丁目」徒歩4分
- 3) 申込方法：お名前・連絡先(メールアドレス等)をお書きいただき、  
メール(moriyasu@ied.co.jp)またはFAX(03-3806-0195)で  
担当(森)まで  
1月15日締め切り
- 4) 参加費：無料

#### ◆司会

花崎 良政(当会理事、ナルク川崎拠点代表)

#### ◆報告

飯曾根京子(江戸川区在住 高齢者コミュニケーション支援サポーター)

大谷 カ(江戸川区在住 葛西みまもり隊、ナルク東京)

森 やす子(当会理事)

#### ◆コメンテーター

後藤たか子(東京栄和会 地域福祉推進課 課長 熟年相談室 なぎさ和楽苑センター長)

袖井 孝子(当会会長)

### 4. 研究会からのお知らせ

#### (1) 第39回「シニア社会のリテラシー」研究会開催のお知らせ

- 1) 日 時：2016年12月22日(木) 15:00～18:00
  - 2) 場 所：早稲田大学国際会議場4階第6共同研究室
  - 3) テーマ：① 碓正義さんの発表と討議 - 濱口先生の巻頭言『～私たちは「不馴れな国民」であった?～』(JAAS News 第208号&HPに掲載)を手掛かりに「持続可能な超高齢社会の実現」の課題を探る。」  
② 土岐啓子さんの発表 - 内館牧子著『終わった人』(講談社刊)の読後感想
  - 4) 参加費：300円
- ※お問い合わせは、事務局・島村(ken-sima1941@jcom.home.ne.jp)迄お願い致します。

#### (2) 第36回「災害と地域社会」研究会開催のお知らせ

- 1) 日 時：2017年1月18日(水) 18:30～20:30
- 2) 場 所：早稲田大学戸山キャンパス 39号館5階第5会議室
- 3) 報告者：伊藤 勝(早稲田大学地域社会と危機管理研究所客員研究員)
- 3) テーマ：「流山市民の、市民のためだけでなく、市民による防災・避難訓練」
- 4) 参加費：500円(ただし、社会人を除く学生、早稲田大学総合人文科学研究センター<現代の危機と共生社会>研究部門および、早稲田大学プロジェクト研究所の

メンバーは無料)

※お問い合わせは、福原 (fukuhara@jaas.jp) までお願いいたします。

### (3) 第100回「社会保障」研究会開催のお知らせ

- 1) 日 時：2017年1月25日(水) 18:00~20:00
- 2) 報告者：堀 裕之氏(厚生労働省医政局)
- 3) テーマ：「人生の最終段階における医療体制」
- 4) 会 場：日本労働者協同組合連合会 会議室

東池袋1-44-3 池袋 I SPタマビル 8階

※ご質問がございましたら、佐藤まで。090-4436-6853 fujiko-s@jeans.ocn.ne.jp

### (4) 第40回「シニア社会のリテラシー」研究会開催のお知らせ

- 1) 日 時：2017年1月26日(木) 15:00~18:00
- 2) 場 所：早稲田大学国際会議場4階第6共同研究室
- 3) テーマ：討議 - 持続可能な超高齢社会の課題について(仮)
- 4) 参加費：300円

※お問い合わせは、事務局・島村 (ken-sima1941@jcom.home.ne.jp) 迄お願い致します。

### (5) 「シニアのICT活用研究会」の開催について

次回以降の研究会開催は調整中であり、決まり次第あらためてお知らせします。

## 5. 各研究会の概要報告

### (1) 第38回「シニア社会のリテラシー」研究会の報告

- 1) 日 時：2016年11月17日(木) 15:00~18:15
- 2) 場 所：早稲田大学国際会議場4階第6共同研究室
- 3) テーマ：討議：持続可能な超高齢社会~高齢者の価値について、その実態と課題を探る。

・安田コーディネーター作成の資料『高齢者の価値を考える』をベースに討議を行った。

・活発な意見交換が行われ、多方面に亘る意見が出た。「高齢者の価値」というテーマに関しては、どのような社会を作るのかを論ずることが大切である。

・濱口座長はコメントの中で、今般JAASNews第208号とHPの巻頭言として投稿された『~私たちは「不馴れな国民」であった?~』の経緯の説明と共に今日の社会動向に懸念を示された。

※お問い合わせは、事務局・島村 (ken-sima1941@jcom.home.ne.jp) 迄お願い致します。

### (2) 第35回「災害と地域社会」研究会の報告

- 1) 日 時：2016年12月7日(水) 18:00~20:45
- 2) 場 所：早稲田大学戸山キャンパス 39号館6階第7会議室
- 3) 報告者：小林秀行(明治大学 情報コミュニケーション学部専任講師)
- 4) テーマ：「復興の象徴化」についての研究―住民による復興の契機を探って―
- 5) 報告概要

コミュニティの災害復興過程を中心に研究対象に据えてきた小林秀行さんは、これまででは、災害が起きた後に、平常時とは異なり、被災者を中心に立ち上がる複数の「緊急コミュニティ組織」が相互に分業体制を生み出していくという仮説の下に、津波被災地区の一つである仙台市南蒲生地区を中心に観察と分析を続けてきました。

「緊急コミュニティ組織論」のまとめが一段落した後、今回の報告では、視点を変えて、東日本大震災で復興に対する満足度が高まらない理由を、人びとの間に「共通のシ

ンボル」が見えにくいところに求め、被災地・被災者をひとつにしていくための復興に向けての共通ニーズを打ち出すための重要な通過点の一つとして、復興の「目標像としての象徴（シンボル）形成」に注目し、それがコミュニティ復興においてどのような機能を果たしうるのかを明らかにするための新たな研究枠組みを提示されました。

より具体的には、すでにみられる事例から、①災害遺構、②復興スローガン、③シンボル事業の3つを取り上げ、各地域で復興を目指す住民の立場から、復興過程を、現在を中心にして、過去、未来の広がりを持つ展望空間として見た場合に、それら3つの象徴を、復興物語空間のなかに位置づけ、地域の復興事例の中で、それぞれの象徴（シンボル）がいかなる機能を果たしうるのかを比較検討しようとする試みです。とくに、津波被災地域と、原発事故災害地域を比較して研究を進めようとしており、今後の展開に大いに期待が寄せられるところです。（長田記）

## **(6)「大磯コミュニティ・カレッジ」講演会のご案内**

濱口副会長が主宰され、当学会が後援する表記講演会の第6期プログラム「日本人の肖像シリーズ」の第18回で濱口副会長が講演されますので、ご案内致します。

### 1) 第6期プログラム

第18回日 時：2017年1月12日（木） 14：30～16：30

テーマ：河上肇の肖像 一名作『貧乏物語』を読んでー

講師：濱口 晴彦

第19回日 時：2017年2月2日（木） 14：30～16：30

テーマ：小泉文夫の肖像 ー地球上のあらゆる音楽を携え、別世界へ旅立つー

講師：樋口 昭

第20回日 時：2017年3月2日（木） 14：30～16：30

テーマ：渋沢栄一の肖像 一人は、人生の後期をどう生きるかー

講師：高田 知和

第21回日 時：2017年4月6日（木） 14：30～16：30

テーマ：美空ひばりの肖像 ー昭和の歌姫“その光と影”ー

講師：高橋 敏郎

2) 会 場：JR大磯駅前のエリザベス・サンダース・ホーム地域交流スペース

3) 申込み・問合せ：電話0463-61-0476（こみゆにてー・パティオかりん・富山氏）

4) 参加費：1回 1,000円（島村記）

**事務局のオープンは年末12月26日（月）迄、年始は1月11日（水）からとなります。**

一般社団法人シニア社会学会・事務局（月・水・金オープン）

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-5 パールビル4階

電話&FAX：(03) 5778-4728

eメール：[jaas@circus.ocn.ne.jp](mailto:jaas@circus.ocn.ne.jp) URL：<http://www.jaas.jp/>